

1 外国人介護人材の確保

海外現地機関と連携し、現地介護人材等に関する情報収集や受入介護施設とのマッチングを支援するとともに、入国後の定着を支援

Step1 送り出し機関の選定

- ◆海外の関係機関と直接連携を行い、介護施設等とのマッチングを行う

Step2 受入支援

- ◆学習・生活支援補助金
技能実習生等に介護施設が行う奨学金等への補助
- ◆外国人介護人材学習支援事業
EPAに基づき入国した外国人の学習支援
- ◆受入施設等環境整備事業
介護施設の受入れ環境整備に係る支援

Step3 定着支援

- ◆外国人介護職員資格取得支援
外国人介護職員の介護福祉士資格取得に向けた研修受講支援
- ◆相談窓口の設置
業務や生活に関する相談窓口の設置
- ◆日本語学習等支援事業
外国人介護人材向け日本語講座を開講し、語学力向上や資格取得支援を行う

2 選択的週休3日制導入支援

週休2日が一般的な介護現場で、1日の勤務時間を長くする代わりに休日を増やす「週休3日制」の導入を支援

背景・狙い

- ◆社会における「働き方」の意識が変化し、家庭やプライベートが今まで以上に重視される時代
- ◆自分の時間をしっかり確保できるライフスタイルに合わせた働き方を選べるのが職業選択時の重要な判断材料になっている

事業概要

「組織・人員体制の見直し」「就業規則の見直し」「職場（労働）環境改善」等の総合的な制度改革を通じて、ライフスタイルに合わせて“職員それぞれが働き方を選べる体制づくり”として週休3日制導入を支援する。

週の勤務時間を“8時間/日 × 5日勤務”から…

“10時間/日 × 4日勤務”へ転換！
**『給与水準を下げることなく
 一日の休日が増える！』**

メリット/デメリット

メリット	デメリット
◎ 年間で休日が約50日増加	△ 1日の拘束時間の増加
◎ 残業時間の減少	
◎ 入居者へのケアの質の向上 ●食事、入浴などの重要な時間帯に手厚く人員を配置でき、より丁寧なケアが可能になる	△ 欠勤時の対応 ●10時間勤務者の欠勤時に、対応できる勤務者が8時間勤務者しかない場合など)

3 介護ロボット・ICT導入支援

介護の肉体的な負担を軽減するための介護ロボットや事務効率化のためのICT等の導入を支援

介護ロボット・ICT普及推進事業

- ◆介護ロボット・ICTの普及に向け、講演会・展示会を開催するもの。

介護ロボット・ICT導入支援事業

- ◆介護事業所が介護ロボット・ICTを導入する経費を補助するもの。
- ◆補助事業者の採択にあたり、事業所の現状・課題に適応した機器選択となっているか等について専門家による審査をした上で、交付決定を行う。

<補助内容>

- ・介護職員の負担軽減に資するロボット
- ・介護職の魅力向上に資する次世代型の介護ロボット
- ・見守り機器を効果的に活用するために必要な通信環境
- ・介護記録から請求業務までを一気通貫とするために必要な介護記録ソフト等一式

介護ロボット・ICT導入活用アドバイザー事業

- ◆施設の課題に応じた適切な介護ロボット・ICTの導入に向け、アドバイザーによる研修会等を開催し、事業者に対する支援を図る。